

米国小型株サステナブル グロース・ファンド (愛称：ダイヤの原石)

運用報告書（全体版） 第４期

(決算日 2021年8月16日)
(作成対象期間 2021年2月16日～2021年8月16日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国の小型株式等に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	約9年8カ月間（2019年12月2日～2029年8月15日）	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	米国小型株サステナブルグロース・マザーファンドの受益証券
	米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド	米国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。また、DR（預託証券）を含みます。）
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

設定以来の運用実績

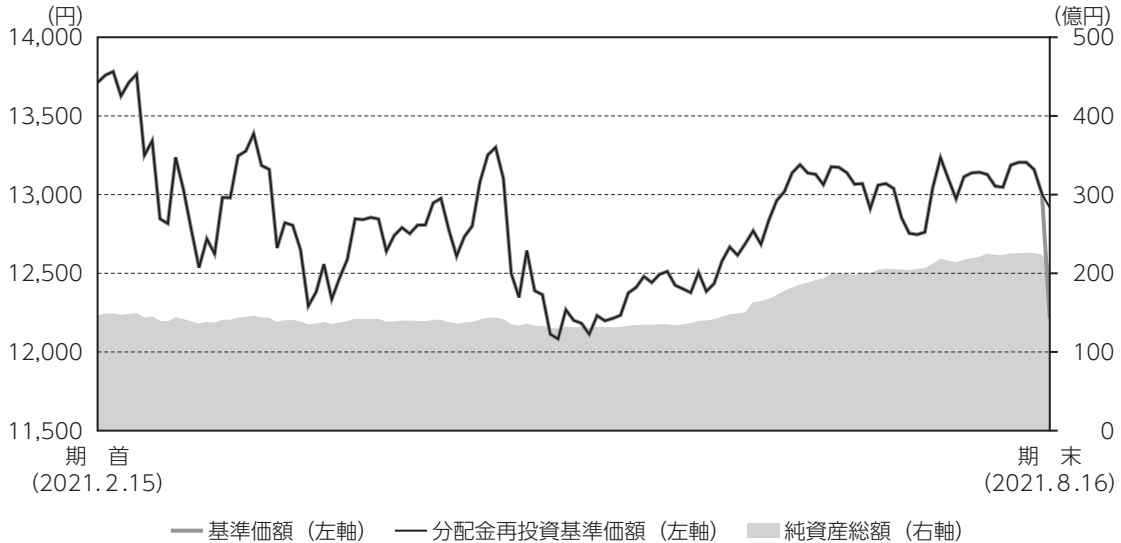
決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 込 配 金			株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	期 騰 落 中 率			
1 期末 (2020年 2 月17日)	円 10,709		円 150	% 8.6	% 89.4	% －	百万円 9,828
2 期末 (2020年 8 月17日)	11,537		250	10.1	95.8	－	14,814
3 期末 (2021年 2 月15日)	13,712		1,400	31.0	93.5	－	14,671
4 期末 (2021年 8 月16日)	12,217		700	△ 5.8	94.4	－	21,000

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注 2) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
(注 3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
(注 4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期 首：13,712円

期 末：12,217円（分配金700円）

騰落率：△5.8%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

為替市場において米ドルが対円で上昇（円安）したことはプラス要因となりましたが、保有している米国小型株式が下落したことなどがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

米国小型株サステナブルグロース・ファンド

年 月 日	基 準	価 額	株 組 入 比 式 率	株 先 物 比 式 率
		騰 落 率		
(期首) 2021年2月15日	円 13,712	% —	% 93.5	% —
2月末	12,846	△6.3	91.6	—
3月末	12,469	△9.1	91.3	—
4月末	13,101	△4.5	91.6	—
5月末	12,480	△9.0	92.2	—
6月末	13,129	△4.3	91.0	—
7月末	13,138	△4.2	93.8	—
(期末) 2021年8月16日	12,917	△5.8	94.4	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2021.2.16～2021.8.16)

■米国小型株式市況

米国小型株式市場は下落しました。

米国小型株式市場は、当作成期首より、米国で追加経済対策が発表されたことや、新型コロナウイルスのワクチンの接種が進んで新規感染者数が減少したことなどが好感されて上昇して始まりました。しかし2021年6月以降は、インフレ懸念の高まりや金融緩和縮小の早期化観測、また世界的に新型コロナウイルス変異株への警戒が強まり東南アジアなどにおいて感染状況が大きく悪化したことなどがマイナス材料となり、下落基調となりました。

■為替相場

米ドルは対円で上昇しました。

米ドルの対円為替相場は、新型コロナウイルスのワクチン接種の普及や経済対策への期待により米国金利が上昇したこと、また好調な米国の経済指標などを受けて、対円で上昇する展開となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の小型株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。

■米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ケイン・アンダーソン・ラドニック・インベストメント・マネジメントに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。

当ファンドは、米国の小型株式等の中から競争優位性があり、高い利益率を長期にわたり維持できる企業を厳選して投資します。高品質で差別化された、強固なバランスシートを持つ事業を展開する銘柄に注目しています。

長期的に見て、相対的に情報の効率性の低い小型株市場が収益獲得の大きな機会を有すると考えています。また、マクロ経済の状況にかかわらず、見落とされている強固で差別化された事業を有する銘柄の発掘に引き続き注力してまいります。

ポートフォリオについて

(2021.2.16～2021.8.16)

■当ファンド

「米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド」の受益証券に投資し、組入比率は高位を維持しました。

■米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、ケイン・アンダーソン・ラドニック・インベストメント・マネジメントに運用の指図にかかる権限を委託しております。当作成期の株式組入比率は、おおむね90%以上の高位を維持しました。業種では、情報技術セクターや金融セクター、一般消費財・サービスセクターなどを高位としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2021年2月16日 ～2021年8月16日	
当期分配金（税込み）	（円）	700
対基準価額比率	（％）	5.42
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	700
翌期繰越分配対象額	（円）	2,550

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0.00円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	2,021.42
(d) 分配準備積立金	✓ 1,229.30
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	3,250.72
(f) 分配金	700.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	2,550.72

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の小型株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。

■米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ケイン・アンダーソン・ラドニック・インベストメント・マネジメントに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。

当ファンドは、持続的な競争優位性をもつ企業にフォーカスして運用しています。今後は、金融緩和政策の解除が見込まれる中で、米国株全体のバリュエーションがさらに上昇していくことを期待していくことは難しいと考えており、利益成長が予想されるハイクオリティ企業を見極めることが重要な局面であるとみています。十分強固な財務体質を有する企業、自ら創出するキャッシュフローで成長投資を行うことができる企業、独自のビジネスモデルで高い利益率を実現できる企業へ投資を行う当戦略は、優位性を発揮するものと考えます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2021.2.16～2021.8.16)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	125円	0.976%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は12,825円です。
(投 信 会 社)	(74)	(0.576)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(49)	(0.384)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	4	0.034	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(4)	(0.034)	
有価証券取引税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	2	0.012	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.005)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(1)	(0.005)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	131	1.022	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

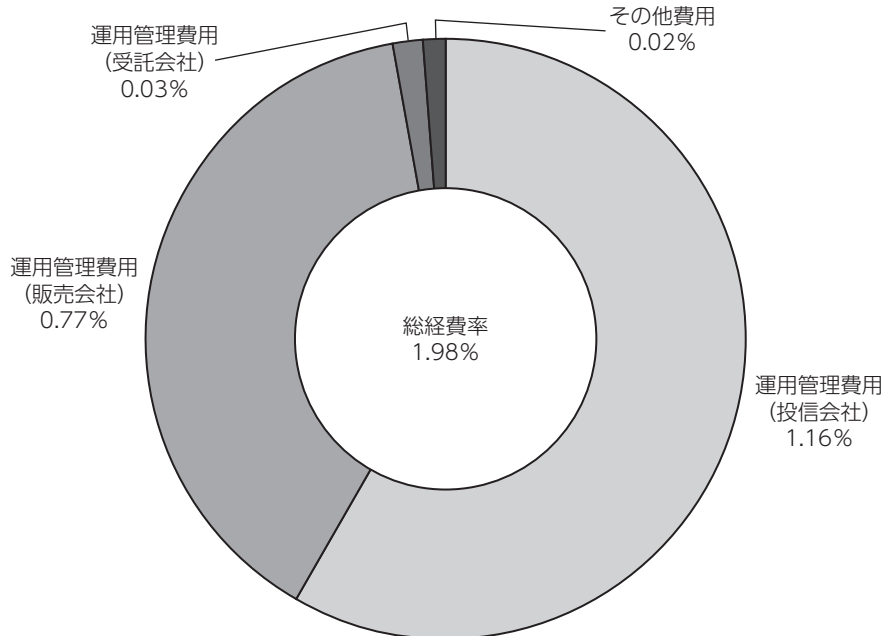
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.98%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2021年2月16日から2021年8月16日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド	5,986,750	9,110,000	1,511,842	2,320,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合
(2021年2月16日から2021年8月16日まで)

項 目	当 期
	米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	10,084,090千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	14,781,355千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	0.68

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド	9,099,825	13,574,734	20,693,324

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年8月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド	20,693,324	92.3
コール・ローン等、その他	1,728,195	7.7
投資信託財産総額	22,421,520	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝109.51円です。

(注3) 米国小型株サステナブルグロース・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（20,538,777千円）の投資信託財産総額（22,094,960千円）に対する比率は、93.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年8月16日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	22,421,520,307円
コール・ローン等	328,195,714
米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド(評価額)	20,693,324,593
未収入金	1,400,000,000
(B) 負債	1,421,452,781
未払収益分配金	1,203,225,875
未払解約金	61,383,155
未払信託報酬	156,404,499
その他未払費用	439,252
(C) 純資産総額(A－B)	21,000,067,526
元本	17,188,941,082
次期繰越損益金	3,811,126,444
(D) 受益権総口数	17,188,941,082口
1万口当り基準価額(C／D)	12,217円

* 期首における元本額は10,699,426,904円、当作成期間中における追加設定元本額は10,008,542,895円、同解約元本額は3,519,028,717円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,217円です。

■損益の状況

当期 自2021年2月16日 至2021年8月16日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 16,847円
受取利息	7,760
その他収益金	81,539
支払利息	△ 106,146
(B) 有価証券売買損益	△ 468,618,383
売買益	193,144,576
売買損	△ 661,762,959
(C) 信託報酬等	△ 156,844,630
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 625,479,860
(E) 前期繰越損益金	2,113,048,538
(F) 追加信託差損益金	3,526,783,641
(配当等相当額)	(3,474,607,861)
(売買損益相当額)	(52,175,780)
(G) 合計(D + E + F)	5,014,352,319
(H) 収益分配金	△1,203,225,875
次期繰越損益金(G + H)	3,811,126,444
追加信託差損益金	3,526,783,641
(配当等相当額)	(3,474,607,861)
(売買損益相当額)	(52,175,780)
分配準備積立金	909,822,663
繰越損益金	△ 625,479,860

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。
- (注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：51,555,700円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	3,474,607,861
(d) 分配準備積立金	2,113,048,538
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	5,587,656,399
(f) 分配金	1,203,225,875
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	4,384,430,524
(h) 受益権総口数	17,188,941,082口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	700円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド

運用報告書 第2期（決算日 2021年8月16日）

（作成対象期間 2020年8月18日～2021年8月16日）

米国小型株サステナブルグロース・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

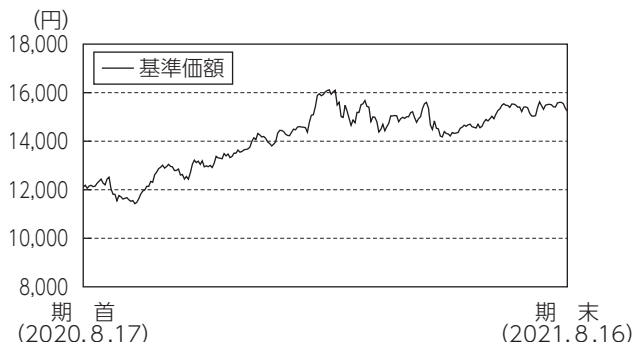
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	米国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。 また、D R（預託証券）を含みます。）
株 式 組 入 制 限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		株 式 組 入 率	株 式 先 物 率
	円	騰 落 率		
(期首) 2020年 8月17日	12,116	—	95.9	—
8 月末	12,276	1.3	94.1	—
9 月末	11,947	△ 1.4	90.9	—
10 月末	12,547	3.6	90.9	—
11 月末	13,488	11.3	94.9	—
12 月末	13,966	15.3	93.4	—
2021年 1 月末	14,557	20.1	94.2	—
2 月末	15,013	23.9	92.9	—
3 月末	14,593	20.4	92.8	—
4 月末	15,368	26.8	92.2	—
5 月末	14,660	21.0	92.9	—
6 月末	15,471	27.7	91.1	—
7 月末	15,511	28.0	94.0	—
(期末) 2021年 8月16日	15,244	25.8	95.8	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：12,116円 期末：15,244円 騰落率：25.8%

【基準価額の主な変動要因】

保有している米国小型株式が上昇したこと、為替市場において米ドルが対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ 米国小型株式市況

米国小型株式市場は上昇しました。

米国小型株式市場は、当作成期首より、新型コロナウイルスの感染状況などに一喜一憂を繰り返す相場となり、レンジでの推移が続き、2020年11月には、米国大統領選挙が事前の予想通りの民主党バイデン氏の当選が確定となって選挙結果に対する不確実性が後退したことや、ワクチンの実用化期待などが支援材料となり、上昇基調となりました。2021年に入ってから、米国上院の決選

投票を経て、大統領府および連邦議会上下両院共に民主党が制し、大規模経済対策など政策面の期待が高まったことを受けて、堅調に推移しました。3月以降は、ワクチンの接種が進んで新規感染者数が減少したことなどが好感されて上昇しました。しかし6月以降は、インフレ懸念の高まりや金融緩和縮小の早期化観測、また世界的に新型コロナウイルス変異株への警戒が強まり東南アジアなどにおいて感染状況が大きく悪化したことなどがマイナス材料となり、調整する展開となりました。

○ 為替相場

米ドルは対円で上昇しました。

米ドルの対円為替相場は、当作成期首より新型コロナウイルスの感染再拡大に対する懸念などから下落基調で推移しました。しかし2021年1月以降は、米国において民主党が大統領府および連邦議会上下両院を制したこと、市場のリスク選好姿勢が強まったことや、米国の金利上昇などから、米ドル買い圧力が高まりました。その後も、ワクチン接種の普及や経済対策への期待により米国金利が上昇したこと、また好調な米国の経済指標などを受けて、米ドル円は上昇する展開となりました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

外貨建資産の運用にあたっては、ケイン・アンダーソン・ラドニック・インベストメント・マネジメントに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。

当ファンドは、米国の小型株式等の中から競争優位性があり、高い利益率を長期にわたり維持できる企業を厳選し投資します。高品質で差別化された、強固なバランスシートを持つ事業を展開する銘柄に注目しています。

長期的に見て、相対的に情報の効率性の低い小型株市場が収益獲得の大きな機会を提供すると考えています。また、マクロ経済の状況にかかわらず、埋もれている強力な差別化事業を有する銘柄の発掘に引き続き注力してまいります。

◆ ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、ケイン・アンダーソン・ラドニック・インベストメント・マネジメントに運用の指図にかかる権限を委託しております。当作成期の株式組入比率は、おおむね90%以上の高位を維持しました。業種では、情報技術セクターや金融セクター、一般消費財・サービスセクターなどを高位としました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

外貨建資産の運用にあたっては、ケイン・アンダーソン・ラドニック・インベストメント・マネジメントに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。

当ファンドは、持続的な競争優位性をもつ企業にフォーカスして運用しています。今後は、金融緩和と政策の解除が見込まれる中で、米国株全体のバリュエーションがさらに上昇していくことを期待していくことは難しいと考えており、利益成長が予想されるハイクオリティ企業を見極めることが重要な局面であるとみています。十分強固な財務体質を有する企業、自ら創出するキャッシュフローで成長投資を行うことができる企業、独自のビジネスモデルで高い利益率を実現できる企業へ投資を行う当戦略は、優位性を発揮するものと考えます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	7円 (7)
有価証券取引税 (株式)	0 (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	2 (1) (1)
合 計	9

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況
株 式

(2020年 8 月 18 日から 2021 年 8 月 16 日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株	千アメリカ・ドル	百株	千アメリカ・ドル
		32,135.85 (-)	88,869 (-)	22,040.04	75,477

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) (-)内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄
株 式

(2020年 8 月 18 日から 2021 年 8 月 16 日まで)

当				期					
買		付		売		付			
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
FOX FACTORY HOLDING CORP (アメリカ)		82.5	1,022,758	12,397	PAYCOM SOFTWARE INC (アメリカ)		31.136	1,269,354	40,768
RYAN SPECIALTY GROUP HOLDINGS INC (アメリカ)		313	985,104	3,147	SPS COMMERCE INC (アメリカ)		48.5	551,204	11,365
BILL.COM HOLDINGS INC (アメリカ)		35	652,995	18,657	OLD DOMINION FREIGHT LINE (アメリカ)		23.903	502,944	21,041
OLLIE'S BARGAIN OUTLET HOLDI (アメリカ)		62.3	594,401	9,540	FOX FACTORY HOLDING CORP (アメリカ)		36	490,142	13,615
AUTO TRADER GROUP-UNSP ADR (イギリス)		1,906	472,296	247	BILL.COM HOLDINGS INC (アメリカ)		27.3	459,007	16,813
MEDIAALPHA INC-CLASS A (アメリカ)		144.486	424,867	2,940	AUTOHOME INC-ADR (ケイマン諸島)		31.595	377,299	11,941
AUTOHOME INC-ADR (ケイマン諸島)		55.282	410,095	7,418	BLACKLINE INC (アメリカ)		25.1	348,975	13,903
NCINO INC (アメリカ)		56.274	406,038	7,215	AUTO TRADER GROUP-UNSP ADR (イギリス)		1,463	310,327	212
BLACKLINE INC (アメリカ)		30.279	358,093	11,826	DUCK CREEK TECHNOLOGIES INC (アメリカ)		59.1	309,457	5,236
DUCK CREEK TECHNOLOGIES INC (アメリカ)		71.706	322,868	4,502	ASPEN TECHNOLOGY INC (アメリカ)		17.15	263,947	15,390

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
外国株式

銘柄	期首		当期末		業種等
	株数	株数	評価額	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
AUTOHOME INC-ADR	849.14	1,086.01	4,225	462,752	コミュニケーション・サービス
FACTSET RESEARCH SYSTEMS INC	106.78	115.68	4,258	466,338	金融
OLD DOMINION FREIGHT LINE	239.03	—	—	—	資材・サービス
INTERACTIVE BROKERS GRO-CL A	880.75	932.11	5,891	645,218	金融
ASPEN TECHNOLOGY INC	422.01	434.37	5,517	604,254	情報技術
MORNINGSTAR INC	265.07	282.95	7,370	807,181	金融
MARKETAXESS HOLDINGS INC	91.11	101.58	4,707	515,509	金融
PRICESMART INC	219.72	244.78	2,013	220,478	生活必需品
AAON INC	891.38	982.97	6,779	742,427	資材・サービス
SPS COMMERCE INC	630.59	324.89	3,787	414,740	情報技術
SERVISFIRST BANCSHARES INC	—	351.92	2,570	281,487	金融
U.S. PHYSICAL THERAPY INC	331.58	357.58	3,996	437,675	ヘルスケア
NVE CORP	99.9	134.9	978	107,162	情報技術
FOX FACTORY HOLDING CORP	590	1,055	16,722	1,831,314	一般消費・サービス
CHEFS' WAREHOUSE INC/THE	806.39	815.39	2,424	265,469	生活必需品
HEICO CORP-CLASS A	408.67	418.5	5,028	550,646	資材・サービス
PAYCOM SOFTWARE INC	262.44	—	—	—	情報技術
AUTO TRADER GROUP-UNSP ADR	42,093.23	46,523.23	10,281	1,125,941	コミュニケーション・サービス
GOOSEHEAD INSURANCE INC-A	246.64	263.64	3,572	391,262	金融
GROCERY OUTLET HOLDING CORP	800.38	988.95	2,643	289,485	生活必需品
OPORTUN FINANCIAL CORP	591.91	771.91	1,899	208,032	金融
RIGHTMOVE PLC-UNSP ADR	4,767.28	3,567.28	6,884	753,959	コミュニケーション・サービス
OMEGA FLEX INC	214.55	255.18	3,996	437,698	資材・サービス
OLLIE'S BARGAIN OUTLET HOLDI	1,017.26	1,365.26	11,690	1,280,250	一般消費・サービス
AVALARA INC	385.75	422.9	6,985	764,931	情報技術
BLACKLINE INC	660.66	712.45	7,985	874,530	情報技術
MESA LABORATORIES INC	68.55	71.55	1,994	218,365	ヘルスケア
NATIONAL RESEARCH CORP	589.56	688.02	3,592	393,376	ヘルスケア
BILL.COM HOLDINGS INC	779.09	856.09	17,793	1,948,602	情報技術
NCINO INC	363.39	761.13	4,702	514,944	情報技術
DUCK CREEK TECHNOLOGIES INC	1,318.6	1,444.66	6,414	702,428	情報技術
MEDIAALPHA INC-CLASS A	—	1,219.86	3,276	358,814	コミュニケーション・サービス
OLO INC - CLASS A	—	564.48	2,073	227,112	情報技術
RYAN SPECIALTY GROUP HOLDINGS INC	—	2,972	8,910	975,740	金融
ファンド合計	株数、金額 総額<比率>	60,991.41 30銘柄	71,087.22 32銘柄	180,971 19,818,138 <95.8%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年8月16日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	19,818,138	89.7
コール・ローン等、その他	2,276,821	10.3
投資信託財産総額	22,094,960	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝109.51円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（20,538,777千円）の投資信託財産総額（22,094,960千円）に対する比率は、93.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年8月16日現在

項目	当期末
(A) 資産	22,094,960,382円
コール・ローン等	2,227,711,234
株式(評価額)	19,818,138,487
未収入金	41,755,604
未収配当金	7,355,057
(B) 負債	1,401,838,441
未払金	1,838,441
未払解約金	1,400,000,000
(C) 純資産総額(A－B)	20,693,121,941
元本	13,574,734,055
次期繰越損益金	7,118,387,886
(D) 受益権総口数	13,574,734,055口
1万口当り基準価額(C／D)	15,244円

* 期首における元本額は12,208,389,183円、当作成期間中における追加設定元本額は7,462,075,222円、同解約元本額は6,095,730,350円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、米国小型株サステナブルグロース・ファンド13,574,734,055円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は15,244円です。

■損益の状況

当期 自2020年8月18日 至2021年8月16日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	40,285,500円
受取配当金	40,489,045
支払利息	△ 203,545
(B) 有価証券売買損益	3,885,547,782
売買益	4,965,330,768
売買損	△1,079,782,986
(C) その他費用	△ 1,980,948
(D) 当期損益金(A + B + C)	3,923,852,334
(E) 前期繰越損益金	2,583,880,424
(F) 解約差損益金	△2,817,269,650
(G) 追加信託差損益金	3,427,924,778
(H) 合計(D + E + F + G)	7,118,387,886
次期繰越損益金(H)	7,118,387,886

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。